

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和6年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	70125	
事業名	居心地が良く歩きたくなる都心まちづくり推進費						
評価担当課	所属	政)政策企画部 都心まちづくり			電話番号	011-211-2692	
施策名	「都心」では、民間投資が活発化し、新しい時代にふさわしい高次						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	第2次都心まちづくり計画において「歩きたくなるまちの実現」を掲げ、都心における交通課題の解消や民間開発の誘導を行ってきたが、依然として自転車の歩道走行や一般・荷捌き車両等の長時間路上駐車等の課題を抱えており、官民連携で改善に取り組む必要がある。都市再生特別措置法や道路法の改正による、居心地が良く歩きたくなるまちづくりを推進するための各種制度も活用しながらにぎわいを創出するほか、地上地下の回遊動線のバリアフリー化などを推進し、都市の価値を高めしていくことが重要である。					
	事業内容(何を実施し)	歩行環境の改善や回遊性の向上等のため、都心の現状や課題、今後の取組の方向性を整理することで、「人」中心の居心地が良く歩きたくなる都心まちづくりを推進する。 令和6年度は居心地が良く歩きたくなる都心まちづくりの推進に向けた目標や基本方針、取組の方向性等の検討を行った。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	居心地が良く歩きたくなる都心まちづくりの推進により、市民や来街者の回遊性が向上し、にぎわい創出が図られ、都心の魅力・価値が高まる。					
	他都市の状況	他都市においても、歩行者利便増進制度の活用等による歩行空間の利活用が進められているなど、居心地が良く歩きたくなるまちづくりが推進されている。					
	市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外					
令和5年度決算額	9,436 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.4 人工		
令和6年度予算額	12,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.3 人工		
令和6年度決算額	10,834 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.3 人工		
令和7年度予算額	9,500 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.2 人工		
指標	アウトプット活動指標1	重点路線の選定			という活動、業務を行うことで		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
		-	-	-	4	-	-
	アウトカム成果指標1	楽しめる通りや場所が多いと思う割合			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
		58%	54%	61%	55%	56%	57%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	成果指標について単年度の目標値を上回っている。引き続き、事業を推進する。					
	アウトプット活動指標2				という活動、業務を行うことで		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい			
	令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	なし						
来年度以降の方向性	(仮称)第3次都心まちづくり計画(令和7年度末策定予定)において位置付ける重要検討路線について、道路空間再配分や歩行者利便増進制度の利活用などといった具体的施策を検討する。						